

産地生産基盤パワーアップ事業

みどり戦略推進課

産地生産基盤パワーアップ事業（収益性向上対策）

<「全国農業協同組合連合会徳島県本部」の農産物処理加工施設の整備概要>

1 産地生産基盤パワーアップ事業（収益性向上対策）について

販売額の増加等の収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画の実現に必要な農業機械の導入、集出荷施設の整備等を総合的に支援する。

※対象及び補助率

- ・集出荷施設、農産物処理加工施設等
- ・補助率 1 / 2 以内等

2 事業の概要

(1) 事業実施主体

全国農業協同組合連合会徳島県本部（所在地：徳島市）

(2) 目的

「すだち」の生産量は生産者の高齢化や減少、気候変動の影響等により減少傾向にあり、また収益性についても近年の生産コスト上昇により厳しい状況であることから、産地の維持・発展を図るためには新たな取組が必要である。

そこで、「すだち」の搾汁残渣から精油を抽出し国内外に販売することで、有価物として収益を生みだし、産地の収益力向上を図る。

3 取組の概要

（単位：千円）

メニュー	施設区分	補助率	事業費(税込)	補助金
収益向上対策	農産物処理加工施設	1 / 2 以内	298,760	135,800

4 施設の概要

(1) 農産物処理加工施設：建屋1棟（425㎡）

精油抽出機2台、冷凍庫一式、その他附帯設備一式

(2) 対象品目：すだち

(3) 設置場所：徳島市多家良町

5 成果目標

(1) 産地の目標

輸出向け出荷額の増加

現状（R5）5,298千円 → 目標（R8）9,538千円

(2) 取組主体の目標

① 契約取引割合を増加

現状（R5）0% → 目標（R8）100%（総出荷量1,050kg）

② 輸出向け出荷額の割合を増加

現状（R5）0% → 目標（R8）5%（輸出額4,240千円/総出荷額84,000千円）

○位置図



○平面図

